

海況速報（クロロフィルa分布）

平成29年11月2日

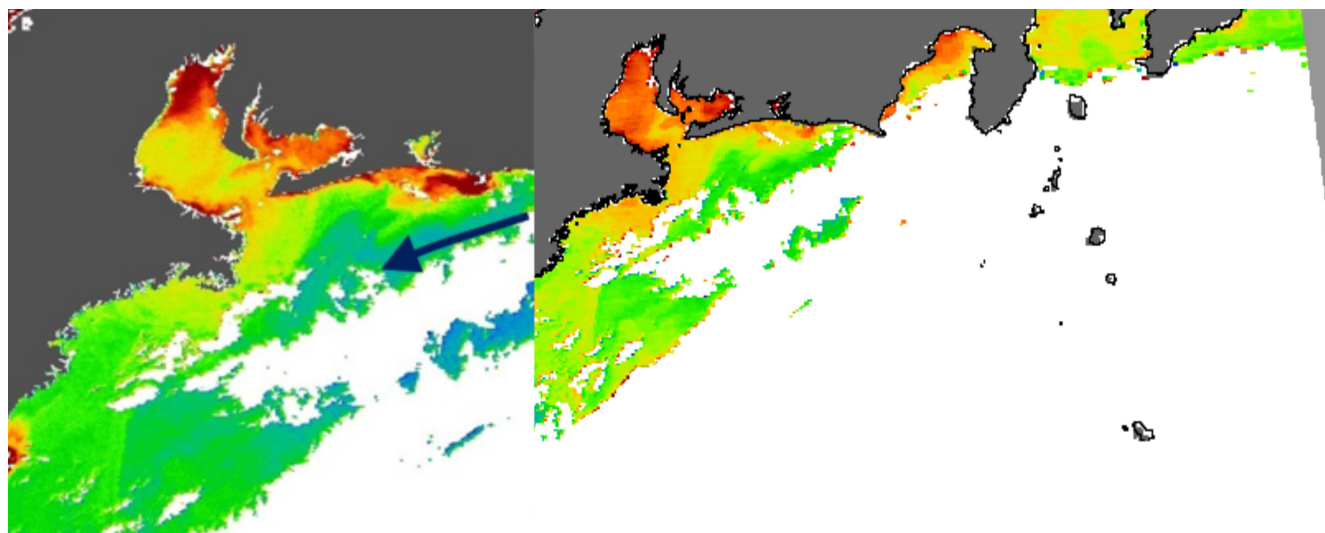
愛知県水産試験場 漁業生産研究所

11月2日の人工衛星クロロフィルa画像を見ると、伊勢湾奥、渥美半島沿岸沿いで高くなっていますが、木曾三川、天竜川などの河川がみられる海域で高いため、濁度の影響により値が高くなっている可能性があります。沿岸水が西に流されている様子から渥美外海では西向きの流れとなっています。

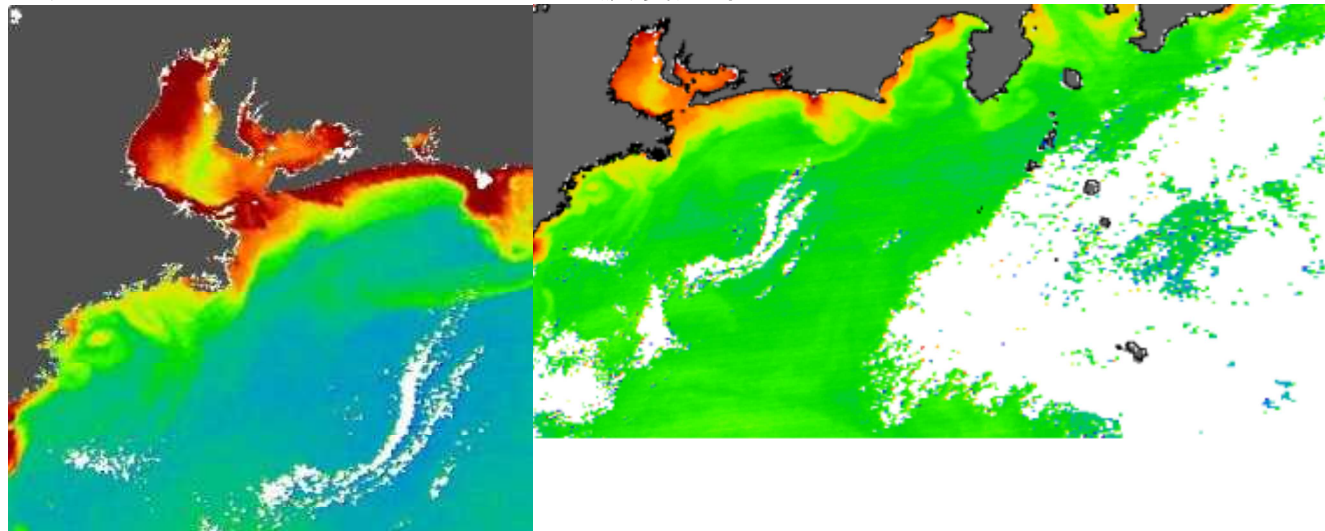
クロロフィルa濃度の経時変化を見ると、伊勢湾と渥美半島沿岸域では6月から横ばい、三河湾では8月、湾口域では7月から増加していますが、いずれも10月下旬頃に値が高くなっており、台風22号による濁度の影響を受けている可能性があります。渥美外海では昨年並みで推移しています。

(宇宙航空研究開発機構(JAXA)／東海大学(TSIC/TRIC)提供のMODIS画像)

11月2日のAQUAによるクロロフィルa濃度分布



10月26日のAQUAによるクロロフィルa濃度分布



※画像データによるクロロフィルa濃度は、実際の濃度と異なる場合があります。また、詳細図と広域図で内湾域の濃度に誤差が生じることがありますので、目安としてご利用ください。

海況速報（クロロフィルa濃度の変動）

平成29年11月2日

愛知県水産試験場 漁業生産研究所

人工衛星 AQUA に搭載された MODIS センサーから得られた表層クロロフィル a 濃度をモニタリングしています (11月2日までのデータ)。

